

シリーズ 「環境」から「すまい」を考える⑥

アスベストに狙われている！

..... あなたは自己防衛をどうするか(1)

最近、健康への恐ろしい有害物質として、アスベスト(石綿)が大きな問題となっていますが、天然資源を人類が勝手に使用した報いと言えなくもありません。しかしこれは、庶民が勝手に利用した訳ではなく、〈吸音・断熱・耐火等〉に大いに役立つ資材として、国策として使用を推進したためのものです。今になって急に使用禁止や順次撤去では、朝令暮改のそしりを受けてもしかたないことではないでしょうか。

それにしてもこのアスベストは「キラーダスト」と呼ばれ、これによる疾患は、重くなると死に至ることもある恐ろしいものです。現在使われている建築物等の改修によるアスベストの大量廃棄が、2010年頃からに迫っていると言われていきますから、われわれも身近な問題として大いなる関心を持ち、今後の動きを見守りながら対応を考える必要があると思います。

アスベストとは

天然の鉱物繊維で、吸音・断熱・耐火・電気絶縁などに優れ、酸・アルカリに強く、腐食しない。1000分の1ミリという小さな繊維となって飛散し、吸い込んでも分解しない。

住まいとの関連

建築物：屋根材・内外壁材・断熱材・耐火材・設備配管の被覆^{ひふく}
住器備品：冷蔵庫・トースター・ヘアドライヤー
その他：乗用車等のブレーキ・クラッチ

対応処理方法は

処理工事：①除去 ②封じ込め ③囲い込み
分析検査：対応機関は南信に4ヶ所
(諏訪、岡谷、箕輪、駒ヶ根)
疾患対応：対応病院は飯田に4ヶ所
(飯田市立病院、飯田病院、健和会病院、輝山会記念病院)
問合相談：地方事務所建築課・生活環境課、市役所建築課、
建築士会飯伊支部

※自分でアスベスト建材等の除去をして、粉塵を吸い込み病気になったり、廃材の処理が不適當で処分を受けたり(産業廃棄物処理法)しないよう、十分留意してください。

《上記の詳細は次号で》